**金氏 徹平**

1978　 京都府生まれ。

現在、京都市にて制作。

**学歴**

2001　　京都市立芸術大学在籍中、ロイヤル・カレッジ・オブ・アート（ロンドン）に交換留学。

2003　　京都市立芸術大学大学院美術研究科修了。

**個展**

2002　　「空白と漂泊」児玉画廊（大阪）

2003　　「白煙と濃霧」児玉画廊（大阪）

2004　　「小動物と大洪水」児玉画廊（大阪）

「白夜のユーレイ」児玉画廊（東京）

2006　　「飛沫と破片」児玉画廊（大阪）

　　　　「liquid collage」TAKEFLOOR（東京）

　「phenomenon」児玉画廊（東京）

2007　　「金氏徹平展 splash & flake」広島市現代美術館 [ミュージアムスタジオ]

（広島）

「smoke & fog」児玉画廊（東京）

「hole & all」児玉画廊 （大阪）

2008　　「TEAM 10 金氏徹平『Ghost In The City Lights』」トーキョーワン

ダーサイト渋谷（東京）

　　　　「Great Escape」 project room sasao（秋田）

2009　　「金氏徹平展: 溶け出す都市、空白の森」横浜美術館（横浜）

「Tower」Roslyn Oxley9 Gallery（シドニー・オーストラリア）

　　　　「変成態—リアルな現代の物質性」gallery αM（東京）

2010　　「Recent Works ‘Post Something’」シュウゴアーツ（東京）

「Ghost in the Museum」兵庫県立美術館（神戸）

2011　　「Ghost in the City Lights」Eslite Gallery（台北・台湾）

「POST-NOTHING」Roslyn Oxley9 Gallery（シドニー・オーストラリア）

2012　　「Something on the Planet」シュウゴアーツ（東京）

2013　　「Towering Something」Ullens Center for Contemporary Art（北京・中国）

「Something in the air」Roslyn Oxley9 Gallery（シドニー・オーストラリア）

2013-14 「Towering Something」chi K11 art space（上海・中国）

2014　　「四角い液体、メタリックなメモリー」 Kyoto Experiment 2014 京都芸術セ

ンター（京都）

「Endless, Nameless (Constructions)」STPI（シンガポール）

「フライド幽霊とボイルド空想」シュウゴアーツ（東京）

2015 「DEEP FRIED GHOST」Jane Lombard Gallery（ニューヨーク・アメリカ）

「Sweet Pickled Phantom」One and J. Gallery（ソウル・韓国）

「Retrospective / DESTROY ALL SCULPTURES」ALL NIGHT HAPS 2015

HAPS（京都）

2016　　「金氏徹平のメルカトル・メンブレン」丸亀市猪熊弦一郎現代美術館（香

川）

「Daydream with Gravity」Roslyn Oxley9 Gallery（シドニー・オーストラリ

ア）

2017　　「記号は記号ではない」上野の森美術館（東京）

 「クリスピーな倉庫、クリーミーな部屋」MASK（大阪）

「Spook in Hot Pot」Star Gallery（北京・中国）

「自転車が街を彫刻する」Hotel Anteroom Kyoto Gallery 9.5（京都）

2018 　「Romantic Barricade」Eslite Gallery（台北・台湾）

「Summer Fiction」アートフロントギャラリー（東京）

2019　　「Plastic Barricade」Jane Lombard Gallery（ニューヨーク・アメリカ）

「髪とプラスチックと黄金」haku（京都）

2020 「消しゴム森」(チェルフィッチュとの共作）金沢21世紀美術館（石川）

2020-21 「En/trance」ジャパン･ソサエティー（ニューヨーク・アメリカ）

**グループ展**

2003　 「日重」 ギャラリーそわか（京都）

「KOBE ART ANNUAL 2003−Grip the Gap−」神戸アートビレッジセンター

（兵庫）

2004　 「Art Court Frontier 2004 #2」ARTCOURT Gallery（大阪）

「Art in Transit Vol.6」パレスサイドホテル（京都）

「Re SPORTS (Re OLYMPICのプレ・イヴェント)」STUDIO EARKA（大

阪）

2005　 「Table Tennis Players」（アーティストユニットCOUMAのメンバーとし

て）art project room ARTZONE（東京）

「ignore your perspective」児玉画廊（東京）

「横浜トリエンナーレ2005」（アーティストユニットCOUMAのメンバーと

して）山下埠頭（横浜）

2006　 「ignore your perspective 2」児玉画廊（大阪）

「With Marcel Duchamp」児玉画廊（東京）

「大和ラヂヱーター製作所ビューイングルーム vol.1」大和ラヂヱー

タービューイングルーム（広島）

「ALLLOOKSAME?/ TUTTTUGUALE?: Arte Cina Giappone Corea Art」サン

ドレット・レ・レバウデンゴ財団（トリノ・イタリア）

2007　 「Mixed Signals」 Ronald Feldman Gallery（ニューヨーク・アメリカ）

「笑い展：現代アートにみる『おかしみ』の事情」森美術館（東京

「ignore your perspective 3」 児玉画廊（大阪）

「VOCA展2007 現代美術の展望‐新しい平面の作家たち」上野の森美術館

 （東京）

「美麗新世界：当代日本視覚文化」Long March Space/ Inter Arts Center、東京

画廊＋BTAP（北京・中国）、広東美術館（広州・中国）

「Exhibition as media」神戸アートビレッジセンター（兵庫）

2008　 「MOTアニュアル2008 解きほぐすとき」東京都現代美術館（東京）

「タンジェント:TANGENT」 国際芸術センター青森ACAC（青森）

2009 　 「Re: Membering」 Gallery LOOP（ソウル・韓国）

「MOTコレクション 夏の遊び場—しりとり、ままごと、なぞなぞ、ぶらん

こ」東京都現代美術館（東京）

「WARM UP」民生現代美術館（上海・中国）

「Platform 2009 Projects by Invited Curators」KIMUSA ほか（ソウル・韓国）

「広島アートプロジェクト2009 いざ、船内探検！吉宝丸 展」広島市中区吉

島地区各所（広島）

「City-net Asia 2009」Seoul Museum of Art（ソウル・韓国）

「Twist and Shout」 Bangkok Art and Culture Centre （バンコク・タイ）

2010　 「手感的妙」 Project Fulfill Art Space（台北・台湾）

「レゾナンス 共鳴 人と響き合うアート」サントリーミュージアム[天

保山]（大阪）

「ONE AND J. GALLERY at PIERRE KOENIG」Pierre Koenig Case Study

House #21（ロサンゼルス・アメリカ）

「Yellow Gate」 Sangrok Gallery, Gwangju Museum of Art（光州・韓国）

「大衆絵画選抄」Daiwa Press Viewing Room（広島）

「Living with art」Yi&C. Contemporary Art(台北・台湾)

2011 　「赤塚不二夫マンガ大学展」京都国際マンガミュージアム (京都)

「世界制作の方法」国立国際美術館（大阪）

「フィギュアたちの人生」ボーダレス・アートミュージアム（滋賀）

「Making is Thinking」Witte de with（ロッテルダム・オランダ）

「JAPANCONGO」Le Magasin – Centre National d’Art Contemporain（グルノ

ーブル・フランス）

　 「シンガポール・ビエンナーレ2011」National Museum of Singapore（シンガ

ポール）

「Extra Schicht 2011」Dortmunder U（ドルトムント・ドイツ）

「六甲ミーツ・アート 芸術散歩2011（神戸）

「PACIFIC」 Scion Installation LA（ロサンゼルス・アメリカ）

2012　　 「アブストラと12人の芸術家」大同倉庫（京都）

「Japan Media Arts Festival in Hong Kong 2012 Parade: Invisibles In Japanese

Media Arts From "Night Parade of One Hundred Demons" to "IS Parade" ArtisTree

（香港）

「Sculpture by Other Means」ONE AND J. GALLERY（ソウル・韓国）

「CPUE 2012」ギャラリーLE DECO（東京）

「ビルヂング 美術という建築」広島市現代美術館（広島）

2013　 「堂島リバービエンナーレ2013」堂島リバーフォーラム（大阪）

「アートがあれば II」東京オペラシティ アートギャラリー（東京）

「ホワァット（ネ）エヴァー」 コーポ北加賀屋（大阪）

「Re:Quest―1970年代以降の日本現代美術」ソウル大学校美術館（ソウ

ル・韓国）

2013-14 「Mono No Aware. Beauty of Things. Japanese Contemporary Art」エルミター

ジュ美術館（サンクトペテルブルク・ロシア）

「MOTコレクション 第2部 つくる、つかう、つかまえる 東京都現代美術

館（東京）

「Now Japan; Exhibition with 37 contemporary Japanese artists」Kunsthal

KAdE（アメルスフォールト・オランダ）

「六本木クロッシング2013展：アウト・オブ・ダウト―来たるべき風景の

ために」森美術館（東京）

2014　 　 「Open Storage 2014 -見せる収蔵庫-」MASK (MEGA ART STORAGE

KITAKAGAYA)（大阪）

「舞台がぼんやり見えてきた」京都市立芸術大学ギャラリー@KCUA（京

都）

「線を積む│Piling Lines」FAL 武蔵野美術大学（東京）

「私の神さま｜あなたの神さま」成安造形大学（大津・滋賀）

「東京アートミーティング第 5 回 新たな系譜学をもとめて 跳躍／痕

跡／身体」東京都現代美術館（東京）

「六甲ミーツ・アート 芸術散歩 2014（神戸）

「絵画の輪郭」 シュウゴアーツ（東京）

「開館15周年記念 サッカー展、イメージのゆくえ。」うらわ美術館

（さいたま・埼玉）

「500メーターズプロジェクト 001 Re:送っていただけませんか？」

札幌大通地下ギャラリー 500m美術館（札幌）

2014-15 「DAYDREAM with GRAVITY」HOTEL ANTEROOM KYOTO（京都）

「ロジカル・エモーション―日本現代美術展」ハウス・コンストルク

ティヴ美術館（チューリッヒ・スイス）クラクフ現代美術館 (クラクフ・

ポーランド)、ザクセンアンハルト州立美術館（ハレ・ドイツ）

2015 「GLASSTRESS 2015 GOTIKA」Fondazione Berengo（ヴェニス・イタリ

ア）

　 「ザ・コンテンポラリー1 われらの時代 ポスト工業化社会の美術」金

沢21世紀美術館（石川）

「Moving Light, Roving Sight」Ikkan Art Gallery（シンガポール）

「I am, Because of You」Yuan Space（北京・中国）

2016　 「つらなるかたち」清津倉庫美術館（十日町・新潟）

「ザ・コンテンポラリー1 われらの時代 ポスト工業化社会の美術」金沢21

世紀美術館（石川）

「stir, stir...0」Statements（東京）

「ちがったさんのラッキー、金氏徹平+岡田利規」金沢21世紀美術館（石

川）

2017　　 「金氏徹平、クリスピーな倉庫、クリーミーな部屋」MASK [MEGA ART

STORAGE KITAKAGAYA]（大阪）

「Japanorama」ポンピドゥ・センター・メッス(メッス・フランス)

「第9 回恵比寿映像祭 マルチプルな未来」恵比寿ガーデンプレイス 東京

都写真美術館（東京）

「Re-Born ART Festival」（石巻・宮城）

「Forms and Effects: Ukiyo-e to Anime」The Berrie Center Art Galleries, Ramapo

College of New Jersey（ニュージャージー・アメリカ）

「非常持 保启示」銀川現代美術館（銀川・中国）

2018　　 「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ 2018 」（新潟）

　　　 　「21世紀の美術 タグチアートコレクション展」平塚市美術館（神奈川）

「六本木アートナイト2018」(東京)

「Playtime」Peabody Essex Museum（セイラム・マサチューセッツ州・アメ

リカ）

「Singing Pictures」Whistle（ソウル・韓国）

「メガネと旅する美術展」青森県立美術館（青森）、静岡県立美術館（静

岡）、島根県立石見美術館（益田・島根）

「橋をかける」PARC 8（札幌）

2019 　 　「Vong Co RAHZI」Blum & Poe Tokyo（東京）

「KYOTOGRAPHIE 京都国際写真祭」（京都）

「瀬戸内国際芸術祭」（屋島・香川）

「世界を開くのは誰だ?」豊田市美術館（愛知）

「百年の編み手たち-流動する日本の近現代美術-」東京都現代美術館（東

京）

「フライング・ヴンダーカンマー」toberu（京都）

「国立国際美術館コレクション:美術のみかた 自由自在」福岡県立美術館

（福岡）

**その他の活動**

2011 あうるすぽっとプロデュース 岡田利規「家電のように解り合えない」のた

めの舞台美術 あうるすぽっと（東京）

2012 Theater company ARICA「This is ARICA Show!!」のための舞台美術 VACANT（東京）

2013 　 神奈川 Theater company ARICA「しあわせな日々」のための舞台美術 あいちトリエンナーレ2013 愛知県芸術劇場（名古屋）

2014 Theater company ARICA「しあわせな日々」のための舞台美術 横浜赤レン

ガ倉庫1号館（横浜）

2015-16 KAAT キッズ・プログラム 2015 おいしいおかしいおしばい「わかったさん

のクッキー」のための舞台美術 KAAT（横浜）他

2015 プロジェクションマッピング「holes and buildings」豊田市美術館 庭園（愛

知）

2017 からだ（島地保武 + 辻本知彦）「『あし』のための舞台美術」象の鼻テラ

ス（横浜）

Kyoto Experiment 2017 招待作品「tower(THEATER)」ロームシアター京都

サウスホール（京都）

TPAM 招待作品「TOWER(theater)」Bankart （神奈川）

2018 パフォーマンス「White Discharge」ASIA NOW（パリ・フランス）

2019 チェルフィッチュ x 金氏徹平「消しゴム山」KYOTO EXPERIMENT、ロームシアター京都 サウスホール（京都）

2020 チェルフィッチュ x 金氏徹平「消しゴム森」金沢21世紀美術館（石川）

Theater company ARICA「しあわせな日々」のための舞台美術 K.T.、ムハン

マド・リージョナル・シアター（ケーララ州・トリシュール・インド）

**受賞歴**

2002 京都市立芸術大学制作展 奨励賞

2010 咲くやこの花賞 美術部門

2013 京都市芸術新人賞 〔彫刻〕

2015 第33回 京都府文化賞 奨励賞

2018 第29回タカシマヤ文化基金受賞 -

**コレクション**

横浜美術館（神奈川）

森美術館（東京）

東京都現代美術館（東京）

広島市現代美術館（広島）

高松市美術館（香川）

国立国際美術館（大阪）

豊田市美術館（愛知）

金沢21世紀美術館（石川）

KADIST （パリ・フランス/ サンフランシスコ・アメリカ）

Queensland Art Gallery & Gallery of Modern Art（ブリスベン・オーストラリア）

Ullens Foundation Collection（サンフランシスコ・アメリカ）